おとうと（1960）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 98分
初公開日 1960/11/01

【解説】
幸田文の同名小説を、水木洋子が脚色し市川崑が監督した、家族の再生を描いた感動ドラマ。市川崑お得意の“銀残し”が、画面に美しさと深みを与えている。１９７６年に山根成之によりリメイクされた。また２００９年には本作にオマージュを捧げる形で、山田洋次が同名の映画を監督している。げんと碧郎は作家の父を持つ姉弟だ。家には継母がいるのだが、彼女は二人に冷淡で、家庭は貧しく暗かった。碧郎は友達と万引きをして警察に補導されるなど、素行が不良になりつつあった。しかし姉のげんは、そんな碧郎のことを大切に思い、時に叱りながらも世話をしてやるのだった。

【クレジット】

監督	市川崑	
製作	永田雅一	
企画	藤井浩明	
原作	幸田文	
脚本	水木洋子	
撮影	宮川一夫	
美術	下河原友雄	
編集	中静達治	
音楽	芥川也寸志	
助監督	中村倍也	
出演	岸恵子	げん
	川口浩	碧郎
	田中絹代	母
	森雅之	父
	仲谷昇	署の男
	浜村純	院長
	岸田今日子	田沼夫人
	土方孝哉	中田
	夏木章	刑事
	友田輝	鉄工場の息子
	佐々木正時	その親父
	星ひかる	借馬屋
	飛田喜佐夫	馬子
	伊東光一	船宿の船頭
	江波杏子	看護婦・宮田
	穂高のり子	分院の看護婦

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

森矢雄二	碧郎の友達Ａ
横山明	碧郎の友達Ｂ
森一夫	碧郎の友達Ｃ
篠崎一豊	碧郎の友達Ｄ
渡辺鉄弥	碧郎の友達Ｅ
磯奈美枝	店の女の子
竹内哲郎	玉突屋の主人

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.